

## 道化師の技に

### 親子で興奮

姫路市太市中の県立こどもの館で30日、プロのクラウン(道化役者)による「コメディ・クラウン・ミニサーカス」(神戸新聞社など後援)が開かれた。軽妙な掛け合いを交えて繰り広げられるジャグリングやアクロバットの妙技に、親子連れら延べ約240人が見入った。

同館とNPO法人「ほりまキッズランド」の共催で11回目。午前午後の計3回上演で、新型コロナウイルス感染防止のため客席の定員を例年の各300人から各80人に絞った。

舞台では3人のクラウンが玉を奪い合いながらジャグリングを披露。「パワー

### 姫路 こどもの館でミニサーカス



クラブを投げ合うジャグリングを披露するクラウンたち  
＝姫路市太市中

をくれ」というしぐさで客席を巻き込み、空筒の中にワイン瓶を出したり消したりする手品を見せた。3段に積み上げたパイプ椅子など不安定な足場で逆立ちを成功させると、若干の悲鳴と大きな拍手が送られた。

加古川市から家族4人で訪れた星明秀ちゃん(4)は「どきどきしたけど、椅子の上の逆立ちがすごかった」と満足そうだった。

(井上太郎)